



中小河川洪水・内水浸水想定区域 土砂災害（特別）警戒区域

<対象とする河川等の前提条件>【想定最大規模】
 ・真間川 24時間総雨量673mm ・内水氾濫 1時間最大雨量153mm
 ・海老川 9時間総雨量516mm
 ・荒川・新堀川 24時間総雨量690mm
 ・高谷川 24時間総雨量690mm
 ・瑞雲川 24時間総雨量690mm
 ・狭川 24時間総雨量690mm

この地図は左記の河川が最大規模の降雨によって、破堤または溢水した場合の「洪水浸水想定区域」および
 雨水の量が排水処理能力を超えて起きる「内水浸水想定区域」と、急傾斜地等の崩壊が発生した場合に危険
 が生じる恐れのある「土砂災害（特別）警戒区域」を重ね合わせたものです。
 ※ここで表示していない区域においても浸水する場合は、想定される浸水深と異なる場合があります。
 ※洪水浸水想定区域（中小河川）：千葉県が作成・公表
 ※内水浸水想定区域：市川市が作成・公表（水防法14条の2に規定するものではありません）
 ※各浸水想定区域が重なる箇所は、最大の浸水深を表示しています。

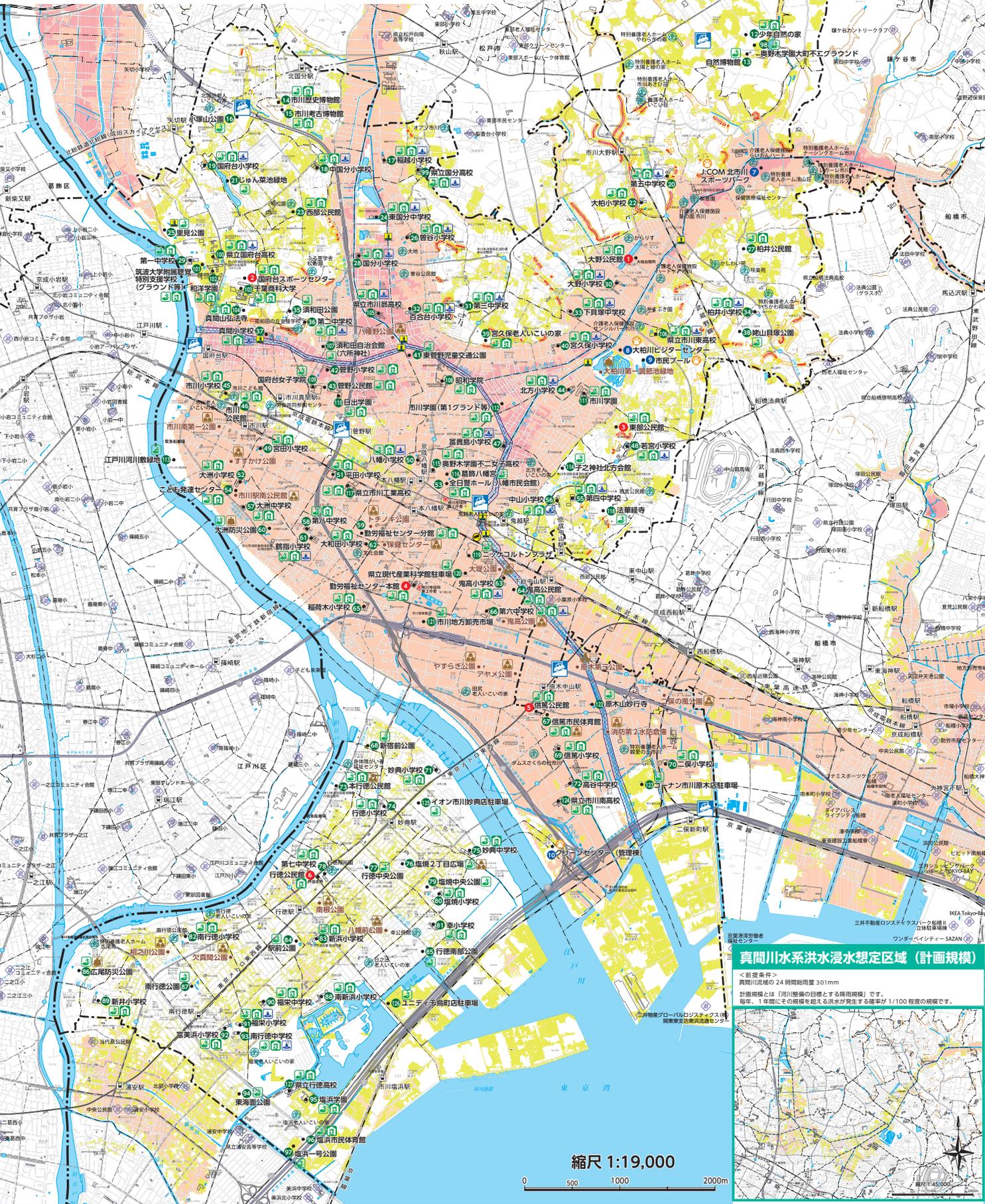
凡例 浸水した場合に想定される浸水の深さ

	5.0m以上の区域
	3.0m～5.0m未満の区域
	0.5m～3.0m未満の区域
	0.5m未満の区域

家屋倒壊等浸水想定区域
 （浸水時に家屋が流出・倒壊等の恐れがある区域）

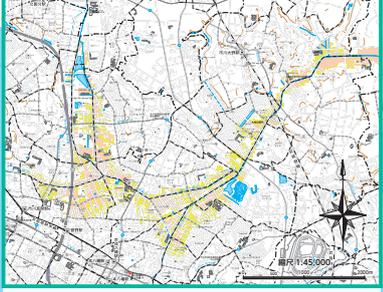
河岸浸食

	避難場所		土砂災害 （特別）警戒区域
	避難所		福祉避難所
	ペット同伴避難所		近隣自治体避難場所等
	校庭貯留		水位計
	大型土のうステーション		河川カメラ
	地域型小規模土のうステーション		駅（JR・私鉄）
	道路冠水注意箇所		



真間川水系洪水浸水想定区域（計画規模）

<前提条件>
 真間川流域の24時間総雨量301mm
 計画規模とは「河川整備の目標とする降雨規模」です。
 毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100程度の規模です。



縮尺 1:19,000

